

大阪府立池田高等学校特別ゼミを開催

井上 裕滋

接合評価研究部門 信頼性評価・予測システム学分野 教授

当研究所の活動内容を広く一般に宣伝するアウトリサーチ活動の一環として、昨年度に引き続き、平成 28 年 12 月 17 日に大阪府立池田高等学校 2 年生 19 名と教諭 2 名を招待し、特別ゼミを開催しました。田中所長による当研究所の概要説明の後、①「自然に集まろうとする力」(阿部准教授)、②「光や熱による強い接着や接合と 3D プリンタ」(桐原准教授)、③「物質の成り立ちと電子顕微鏡による微小観察・分析」(小濱助教) の 3 テーマに

ついて、接合研教員 3 名による講義ならびに実習(各 80 分)を行いました。表面張力の原理を用いた水と各種微粒子による複合粒子の作成、微粒子を用いた接着剤の作り方とそれを応用した 3D プリンタの実演、走査型電子顕微鏡による各種硬貨の元素分析など、生徒たちは目を輝かせて実験を体感し、時には驚きの歓声も上がるほど興味を示し、高い評価をいただきました。これらの成果は、今後の研修活動内容に反映したいと考えております。

